

2027年度 関西学院大学大学院 総合政策研究科

副専攻「国連システム政策」要項

1. 副専攻「国連システム政策」とは

副専攻「国連システム政策」は、関西学院大学大学院総合政策研究科が提供する大学院レベルの副専攻プログラムです。本副専攻では、関西学院大学の特定の研究科（博士課程前期課程）に所属し専門を身につけながら、国連や国際公共分野で活躍するグローバルリーダーを目指して国連システム政策に関する知識を体系的に履修することができます。本副専攻所定の単位をすべて修得した者には、研究科修了時に修了証書と併せて本副専攻の修了証書が授与されます。

2. 本副専攻の内容

(1) 開講科目

副専攻名	必修	選択	合計
国連システム政策	6 単位	8 単位	14 単位

【必修科目】 ※カッコ内は単位数

International Public Policy（国際公共政策論）（2）

Management of International Organizations（国際組織運営論）（2）

Global Sustainable Development（国際開発論）（2）

【選択科目】

Global Environmental Policy（グローバル環境政策）（2）

International Human Rights and Humanitarian Principles（国際人権人道論）（2）

Global Diversity（グローバル多様性論）（2）

Diplomacy, Peace and Security（外交・平和・安全保障）（2）

International Issues and Global Order（国際的な諸問題と世界秩序）（2）

International Negotiation（国際交渉）（2）

Research Project in the United Nations（国連特別課題研究）（2）

Career Seminar for International Organizations（国際機関キャリア演習）（2）

Internship with UN and Other Agencies（国連その他機関でのインターンシップ）（4）

【備考】①授業は英語で行われます。

②本副専攻において修得した単位は、各研究科の定めるところにより、所属研究科の修了必要単位数に算入されることがありますので各自で確認してください。

③本副専攻所定の単位をすべて修得した者には、研究科修了時に修了証書と併せて本副専攻の修了証書が授与されます。なお、本副専攻を修了しない場合であっても、所属する研究科の課程を修了することは可能です。

(2) 履修開始時期・開講場所・開講曜日

本副専攻は、原則として、博士課程前期課程の1年次から履修を開始します。このため、募集と選考は入学前に行われます。

なお、本副専攻の開講科目は、総合政策研究科国連システム政策専攻（修士課程）が提供しますので、原則として、神戸三田キャンパスにて平日（月曜日～金曜日）に開講されます。

(3) 本副専攻の履修を認める研究科

神学研究科、文学研究科、社会学研究科、法学研究科、経済学研究科、商学研究科、理工学研究科、言語コミュニケーション文化研究科、人間福祉研究科、教育学研究科、国際学研究科、総合政策研究科総合政策専攻

(4) 履修許可方針

本副専攻では、以下のすべてに該当する者の履修を認めます。

①本学の大学院（博士課程前期課程）への入学を認められた者。

但し、本副専攻の履修申請時に、希望する研究科の入試日程等の関係で入学が未定の場合は、入学を条件に履修を認めます。

- ②本学大学院で、所属研究科が定める課程と、副専攻「国連システム政策」の両方の課程を修める意志並びに能力を有する者。
- ③将来、国連やその他国際機関、政府系国際協力組織、国際 NGO 等に就業し、国際公共分野でリーダーシップを発揮して世界の平和・発展のために貢献する意志並びに適性を有する者。
- ④英語で行われる授業、ディスカッションに対応しうる英語力を有する者。

3. 募集要項

(1) 募集人数

若干名

(2) 選考方法

書類審査および面接審査（英語で実施）による

(3) 申請資格

次の各項のすべてに該当する者。

- ①本学の大学院（博士課程前期課程）への2027年度入学を許可された者、または出願資格を有する者。
- ②英語で行われる授業、ディスカッションに対応しうる英語力を有する者。
具体的には、TOEFL iBT®TEST 85点、TOEFL ITP®TEST 570点、IELTS 6.0点、TOEIC®TEST 780点 相当以上の英語力を有する者。

(4) 募集日程

[申請期間] 2027年 1月21日（木）～ 1月28日（木）

[面接日] 2027年 2月19日（金）

[履修許可] 2027年 2月26日（金）

- [備考] ・面接時間及び会場は申請後に連絡します。
・所属予定（希望）の研究科によっては、副専攻の履修について、指導教員との事前面談や許可が必要になる場合がありますので、各自で事前に確認した上で申請してください。

(5) 選考の一部免除

- ①本学の在学学生で国連・外交統括センターが提供している学部副専攻「国連・外交プログラム」修了者、総合政策学部「グローバルキャリアプログラム（GCaP）」修了者は、本副専攻の履修前審査（書類審査及び面接審査）を免除します。但し、英語のレベルは本科生と同じレベル（申請資格②）を求めます。また、申請書類の提出は免除されませんので注意してください。
- ②上記「国連・外交プログラム」修了見込者、「GCaP」修了見込者については、一般入試受験生の合否判定基準（※）を満たしているかどうかの判定を行います。
なお、「国連・外交プログラム」修了見込者、「GCaP」修了見込者が、各プログラムを修了できなかった場合でも、一般入試受験生の合否判定基準を満たしていると判定された場合は、本副専攻の履修を許可します。
- （※）総合政策研究科 国連システム政策専攻（修士課程）の一般入試要項をご覧ください。

(6) 副専攻履修申請手続き

①提出書類

申請書類	備考
i. 履修申請書	・本学所定様式。和文で作成のこと。
ii. 志望理由書 (Statement of Purpose)	・志望理由書は英文で作成のこと。 ・以下の3つのテーマについて記載すること。 ①これまで何を学んだか、②授業外でどのような活動をしたか、③大学院で何を学び将来の進路へ活かしたいのか ・所定様式はありません。A4サイズの用紙を使用のこと。
iii. 英語検定試験の証明書 コピー	・英語検定試験の証明書は、有効な TOEFL iBT®TEST、TOEFL ITP®TEST、IELTS、または TOEIC®TEST のスコア票のコピーを提出のこと。

TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

②書類提出方法

提出書類は、郵送（簡易書留郵便）または持参で提出してください。

（ア）郵送の場合は、簡易書留郵便やレターパック等で封筒の表に「総合政策研究科 副専攻履修申請書在中」と朱書きしてください。

【送付先】

〒669-1330 兵庫県三田市学園上ヶ原1番

関西学院大学 神戸三田キャンパス事務室 学部運営・入試課（総合政策研究科担当）

（イ）持参の場合は、神戸三田キャンパス事務室 学部運営・入試課（Ⅷ号館）にお越しください。
窓口事務取扱時間は以下のとおりです。

取扱時間…平日 8:50～11:30 および 12:30～16:50 ※土・日曜・祝日は閉室しています。

（7）履修許可発表

履修申請書に記載の住所・氏名宛に履修許可通知書を郵送します。

※履修許可に関する電話での問い合わせには応じません。

（8）費用

本副専攻の履修申請および履修にかかる費用は無料です。

本副専攻のインターンシップ（選択科目）参加に伴う費用については一部奨学金が支給されますが、奨学金を超える支出がある場合は別途実費が必要となります。

4. その他

（1）授業実施時間帯【平日】（神戸三田キャンパス）

第1時限	9:00～10:30
チャペルアワー	10:30～11:00
第2時限	11:00～12:30
昼休憩	12:30～13:30
第3時限	13:30～15:00
第4時限	15:10～16:40
第5時限	16:50～18:20

※原則として、神戸三田キャンパスにて平日に開講します。

※所属研究科によっては授業実施時間帯が異なる場合があります。

（2）シラバス公開時期

シラバスは、授業開講年度の前年度3月上旬にホームページ上で公開する予定です。

URL：<https://www.kwansei.ac.jp/about/syllabus/>

（3）問い合わせ先

関西学院大学 神戸三田キャンパス事務室 学部運営・入試課（総合政策研究科担当）

TEL：079-565-7601

メールアドレス：ksc-admission@kwansei.ac.jp

窓口事務取扱時間：（通常期） 平日 8:50～11:30、12:30～16:50

（8月1日～9月10日） 平日 9:00～11:30、12:30～16:00

※土曜日、日曜日、祝日は閉室しています。

※入学希望の研究科の入試概要・手続き等の詳細は、各研究科の入学試験要項を参照してください。

以上

2027年度 副専攻「国連システム政策」
履修申請書

申請番号 ※総合政策研究科記入欄

写真貼付欄

縦4cm x 横3cm

1. 正面上半身脱帽背景なし
2. 出願前3ヶ月以内に撮影のもの
3. 写真裏面に氏名を明記し、全面糊付すること

ローマ字 (ヘボン式)			生年 月日	西暦 年 月 日
フリガナ				
氏名	姓	名	性別	1 男 2 女
入学予定の研究科名			研究科 希望指導教員名	
研究科				

※指導教員未決定の場合は希望する指導教員名を記入

住所	〒				—					
	フリガナ									
電話	自宅	携帯電話				E-mail				

※出身学校は卒業／修了見込みのものも記入してください。卒業／修了見込のどちらかに○を記入してください。

出身学校	(西暦)	年	月	(修了・修了見込)	大学大学院	研究科	専攻
	(西暦)	年	月	(卒業・卒業見込)	大学	学部	学科
	(西暦)	年	月	(卒業)	立	立	立
	(所在地)	都道府県／(設置)			立	立	立

書類セルフチェック欄
☐ 履修申請書(本書)
☐ 志望理由書
☐ 英語検定試験スコアレポート

国際公共分野での活動歴 (国連ユースボランティア等) ※記載欄が足りない場合は、別紙を添付して下さい。(様式自由)	【活動内容】
	【機関名(国連機関名、NGO名など)】
	【時期】 年 月 ～ 年 月【国・地域】
	【活動内容】
留学などの海外経験 ※記載欄が足りない場合は、別紙を添付して下さい。(様式自由)	【機関名(国連機関名、NGO名など)】
	【時期】 年 月 ～ 年 月【国・地域】
	【経験内容(交換留学など)】
	【時期】 年 月 ～ 年 月【国・地域】
職歴 ※アルバイトは除く ※最新のものをから記入 ※記載欄が足りない場合は、別紙を添付して下さい。(様式自由)	【組織名・業種・職種】
	【時期】 年 月 ～ 年 月【国・地域】
	【組織名・業種・職種】
	【時期】 年 月 ～ 年 月【国・地域】
	【組織名・業種・職種】
英語検定試験スコア	取得している英語検定試験の種別とスコア(該当の試験を選択し、スコアを記載)
	TOEFL iBT®/ TOEFL ITP®/ IELTS / TOEIC®TEST (スコア:)
事務室記入欄	

TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物はETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

Statement of Purpose

(No need to enter)

Application
Number

Kwansei Gakuin University Graduate School of Policy Studies
Graduate Department of UN System Policy Studies, Master's Program Application

Date of Entry		Name	
1. Briefly explain your reasons for applying to this graduate program.			
2. What did you learn from your undergraduate studies? (If you did write a thesis for your undergraduate degree, what was/is the theme of your graduation thesis?)			

(No need to enter)

Application Number*		Name	
------------------------	--	------	--

3. Describe the major projects or activities you were involved in as extracurricular activities.

4. Explain what you would like to learn if accepted into this graduate program and how you would apply it to your future career.

Have you received an provisional agreement from supervisor to be mentored after enrolment? ☐ Yes. ☐ No.